

道路政策の質の向上に資する技術研究開発（平成24年度採択）
中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
24-6	改良対策立案のための交差点安全性評価シミュレータの研究開発	名古屋大学大学院 教授 中村 英樹	A

<研究の概要>

本研究開発は、交通安全対策代替案の安全性に関する定量的評価を行うための、交差点安全性評価シミュレータを開発するものである。実測データに基づき、車両と横断歩行者の軌跡・速度の変化、各種判断挙動、およびそれらのばらつきを交差点の幾何構造や制御条件に応じて確率的にモデル化してシミュレータに実装し、コンフリクトの程度を再現することで、ヒヤリハットなどの危険性を空間的に出力可能とする。

<中間評価結果>

現行の研究計画のとおり、推進することが妥当と評価する。

<参考意見>

1. 自転車や高齢歩行者を含めた交差点の安全性評価については、社会的、行政的なニーズが高く、本研究のシミュレータの適用可能性についても検討していただきたい。なお、この点については、仮に十分な成果が得られない場合でも、事後評価の減点対象とはしない。
2. シミュレータによる交差点の安全性評価と、実際の交差点改良前後の事故データや急ブレーキ発生データ等との比較検討などを進めていただきたい。
3. シミュレータを多くの現場での活用されるために、シミュレータの適用性・信頼性を高めるとともに、使いやすさ（パラメータ設定の手間等）の改善も進めていただきたい。